

物件調書

土地	所在	多治見市光ヶ丘四丁目 48 番 4、48 番 10				
	地積（実測）	1873.43 ㎡		地目	宅地	
	接面道路	国道 248 号線 幅員 22m～25m				
	都市計画法関連手続	建物建替の場合は、開発許可又は 60 条適合証明書が必要				
	建築基準法の規制	建蔽率	60%		用途地域	準工業地域
		容積率	200%			
	宅地造成等規制法 関連手続	区域内のため、建物建替の場合は、宅造許可又は 30 条適合証明書が必要				
土砂災害	特別警戒区域	—		警戒区域	—	
建物	施設	旧北消防署庁舎			倉庫	
	延床面積	1319.29 ㎡			145.45 ㎡	
	構造	鉄筋コンクリート造 亜鉛メッキ鋼板ぶき 3 階建			鉄骨造亜鉛メッキ鋼板ぶき・ 陸屋根 2 階建	
	建築年月	昭和 4 6 年 1 0 月新築 平成 4 年 1 月増築			昭和 5 4 年 1 2 月新築 平成 6 年 2 月増築	
	供給施設の 状況	上水道	引き込み必要		下水道	整備済
		電気	引込線あり		都市ガス	—
最寄りの公共機関		市役所	多治見市役所駅北庁舎（約 2km） 本庁舎（約 3.4km）			
		学校	精華小学校（約 1.6km） 陶都中学校（約 1.2km）			
交通機関		東鉄バス 「光ヶ丘」バス停（約 300m） ＪＲ東海 小泉駅（約 1.3km）				
参考事項 （特記事項）		・土地及び建物の売却（現況）です。（旧北消防署） ・旧北消防署庁舎は、新耐震基準適合の建物です。 （平成 17 年耐震診断実施済 Is 値 0.91） ・車庫は耐震診断未実施です。 ・アスベストの含有は確認されておりませんが、解体作業時に初めて判明する潜在的な含有リスクを完全に否定するものではありません。 ・解体時に、アスベストが確認された場合は買受人において適正に処理し、解体してください。 ・48 番 4 の北西側と 48 番 10 の北西側の 2 か所に防火水槽があります。コンクリート躯体のため、生活環境保全上外的な影響はありませんが、構造上の安全確保や関係法令遵守のため工事をする場合は、買受人において地盤沈下や周辺環境に影響を及ぼすことがないよう適切な対応をお願いします。 ・建物北側の雨水の排水は中日本高速道路株式会社の排水溝に排水していますが、売買契約締結後は使用できませんので、適正に管理してください。 ・建物南側の変電設備は PCB の調査を行い、基準値以下と確認済です。 ・空調機のフロンは回収済です。 ・電気ケーブル及びマンホール等は建物に付随する工作物の一部に含まれます。				